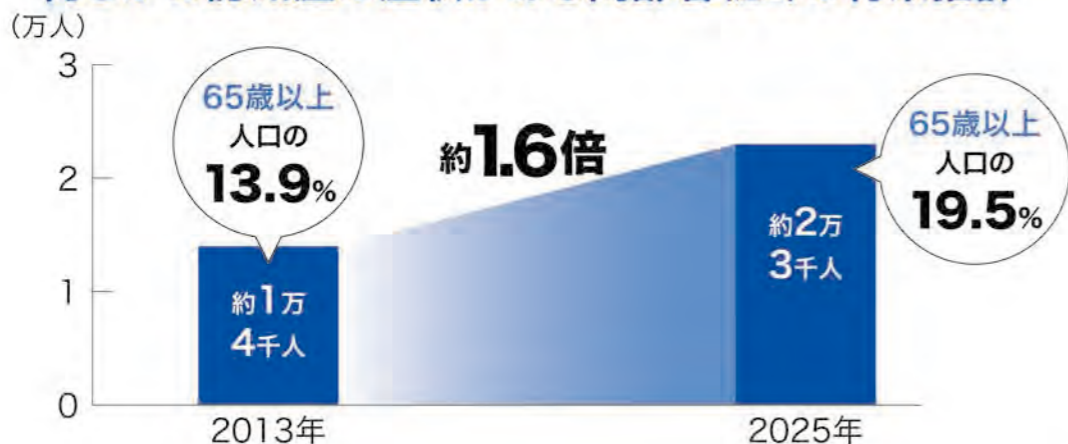




# 認知症は誰でもかかる可能性のある身近な病気です

認知症は誰でもかかる可能性のある脳の病気です(注1)。  
町田市内では、認知症の人は1万4千人を超えており、2025年には約2万3千人に増加すると推計されています。

何らかの認知症の症状がある高齢者(注2)の将来推計



資料)町田市「認知機能や生活機能の低下が見られる地域在宅高齢者の実態調査」(2013年)

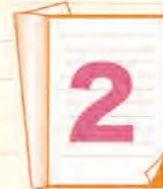
## 若年性認知症について

認知症は高齢者だけがかかる病気ではありません。  
65歳未満で発症する若年性認知症の人は、都内には約4,000人と推計されています。

認知症は、  
とても身近な病気です。  
認知症の人と家族が  
安心して暮らせる  
地域をつくるのが大切です。

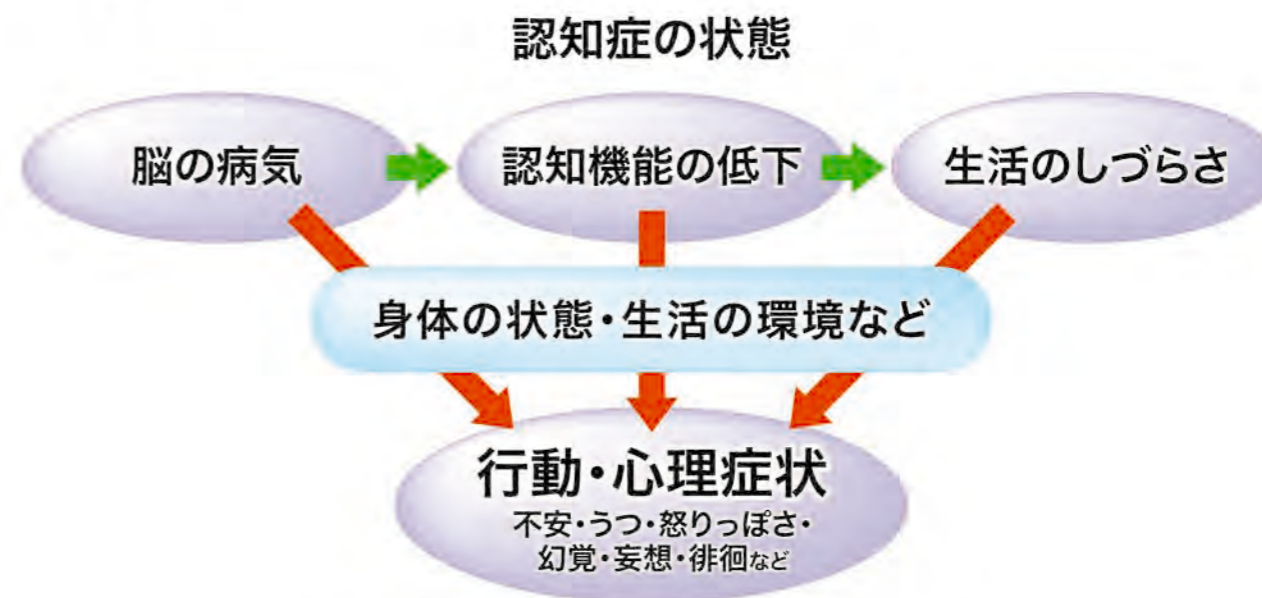


(注1)最新の国の研究によると、65歳以上の高齢者の約15%が認知症だといわれています。  
(注2)要介護認定を受けている高齢者のうち認知症高齢者日常生活自立度Ⅰ以上の者



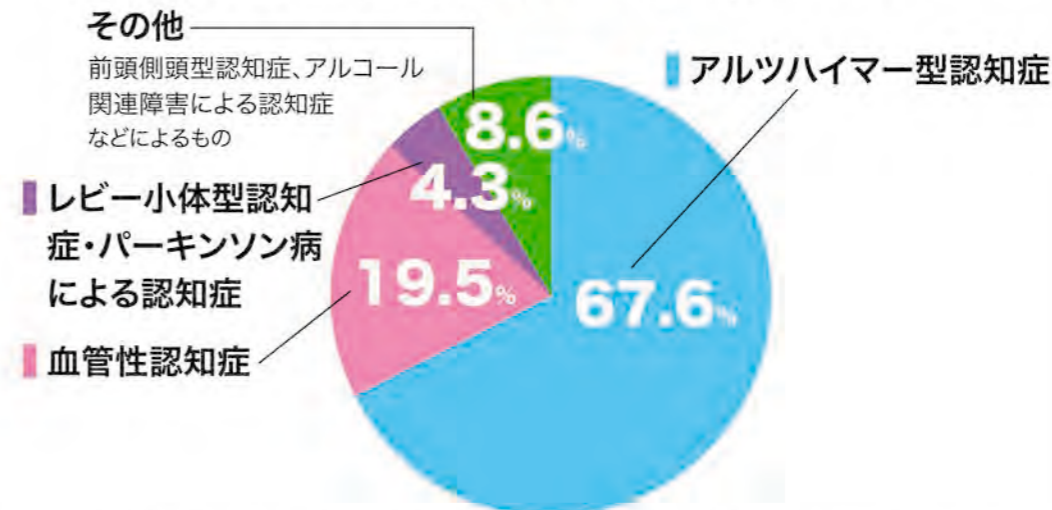
# 認知症とは？

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなることで、認知機能(注3)が低下し、さまざまな生活のしづらさが現れる状態を指します。



## 認知症の原因となる疾患の内訳

認知症の原因となる疾患の内訳には、主に「アルツハイマー型認知症」、「血管性認知症」、「レビー小体型認知症・パーキンソン病による認知症」の3つがあり、もっとも多いのがアルツハイマー型認知症です。



厚生労働科学研究「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(平成23年度～平成24年度 総合研究報告書 研究代表者 朝田 隆)を加工して作成

(注3)認知機能とは…物事を記憶する、言葉を使う、計算する、問題を解決するために深く考えるなどの頭の働きを指します。